

福島県PTA連合会



PTA ふくしま 第114号

県P連活動スローガン 子と親とが 共に育つ PTA 活動を

編集：調査広報委員会 印刷：泉印刷所

「おうちかん」



福島県教育庁社会教育課長

鈴木 基之

厳しい状況が長く続く中、医療やその他の関係者の皆様の想像もできないほどのご尽力に深く感謝申し上げ、敬意を表しますとともに、この会報が発行される三月には、光が見えている状況になればと強く思います。

私は教員です。喜多方市立駒形小学校に勤めていた平成二十九年の話です。「みんなでどうとく」という取組をしました。これは、まず、ご家庭で保護者が「わたしたちの道徳」など副読本のお話を読み聞かせて、子どもは自由に感想を話します。保護者やご家族の方々は子どもの感想を肯定的に受け止め、その上でご自分の考えを話します。子どもはその話を聞き、改めて思ったことを話すと話すという流れです。教員の授業研究などの研修と並行して保護者やご家族の方々とともに道徳教育を推進していきたいという思いから取り組んだものでした。保護者の皆様の全面的なご協力の下、年に数回実施することができました。

今、家族のふれあいが増えていくかもしれません。一緒にテレビを見たりゲームをしたり楽しく過ごす中、親子で読書などいかがでしょうか。親と子の絆を強め、子どもたちの豊かな心を育むことができることに、保護者の皆様もいろいろと考えることができるかもしれません。子と親が共に育つ活動になるのではないかと思います。

最後に「みんなでどうとく」での当時三年児童のお父さんの感想を紹介します

子どもと一緒に「命」について話し合ったことが初めてだったので、とてもよい機会をつくっていただいたと思いました。「生きている」ことが当たり前だと思ってほしくないの、命の大切さを私なりに伝えられたと思いました。

本年度の活動を振り返って 次年度に向けて

～第2回理事会・常置委員会より～

県PTA連合会では一年間の中で、評議員会2回、理事会・常置委員会2回の大きく4回の会議を行っています。そこでは、会の組織、活動内容、予算・決算などの重要な内容について協議・決定されます。

今回は、10月20日（水）に、会津若松ワシントンホテルにて開催されました「第2回理事会・常置委員会」での協議内容等につきましてご紹介します。



【報告】～会長、事務局長から～

- 日本PTA全国研究大会北九州大会 8/20・21開催予定
- 日本PTA東北ブロック研究大会盛岡大会 9/4・5開催予定
- 子どもの災害事故防止習字・ポスター展募集
- 県小中学校PTA広報紙コンクール募集
- 三行詩コンクール審査結果
- 県教育長との懇談・要望活動の概要

【協議】

- ①常置委員会からの報告（本年度の取組と今後の予定）
総務委員会、研修委員会、調査広報委員会、健全育成委員会、安全互助委員会
- ②令和2年7月豪雨災害義援金送付について12/17で最終決定
- ③県PTA連合会会費の返金について
・コロナウィルス感染予防のため実施できなかった活動が多かったため、児童一人当たり15円返金する。
- ④「地区研究大会補助金」の臨時期間限定積立について
・本年度開催できなかった郡市P連の地区研究大会補助金は、令和3・4年度で活用できるようにする。

- ⑤特別委員会・福島県PTA連合会創立70周年記念事業実行委員会の活動について

～次年度、福島県PTA連合会は創立70周年を迎えます～

《特別委員会》

ホームページ委員会：会員みんなに見て貰えるホームページへ修正
規約改正委員会：今の時代に合った規約へ改正に向けて検討
総合保障保険委員会：PTA安全互助会にプラスαの保険の内容検討

《記念事業実行委員会》～次年度、創立70周年を迎えます～

記念誌委員会：記念誌編集の基本方針や内容の検討
式典・祝賀委員会：式典、祝賀会の開催内容の検討

- ⑥子ども総合保障制度について
・PTA安全互助会にプラスαの保険の内容説明と配付依頼
- ⑦第69回福島県PTA研究大会福島大会について
・令和3年10月3日開催に向けて、準備委員会を立ち上げ、現在準備を進めている。
- ⑧県PTA研究大会開催地ローテーションの確認について
・東北大会は「福島市→郡山市→会津若松市→いわき市」の4市で
・県大会は、令和3年度は福島市、令和4年度が白河市で開催

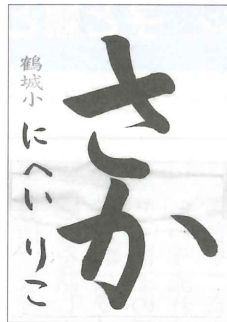
第44回子どもの災害事故防止 習字・ポスター展

四十四回を数えた今回も、温かいご支援とご協力を頂き開催できたこと、厚く御礼申し上げます。関係の先生方のご理解・ご協力に感謝いたします。

審査の先生方 (敬称略)

○習字

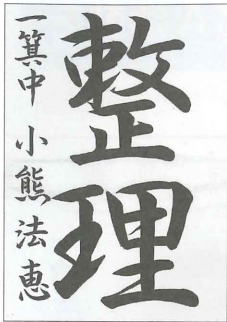
丹治 英郎 (元福田小学校長)
鈴木 幸子 (元蓬萊小学校教諭)
庄司 久子 (元湯野小学校長)
○ポスター
浅野 京子 (元笹谷小学校教諭)
松浦 健 (鎌田小学校教諭)



▲小1年 鶴城小 二瓶莉子さん



▲小5年 白河二小 室井悠伍さん



▲中3年 一箕中 小熊法恵さん

習字の部入賞者

▼小学校の部

◆最優秀賞《一年》二瓶莉子 (鶴城) 《二年》星野颯汰 (磐崎) 《三年》吉田康将 (長沼東) 《四年》二瓶七美 (富田東) 《五年》室井悠伍 (白河二) 《六年》齋藤ゆうあ (川俣・富田)

◆優秀賞《一年》高橋澤里 (附属) 古川明那 (富田西) 堀内美怜 (白河二) 《二年》齋須玲那 (白河二) 鈴木陽歩 (翁島) 末廣利央奈 (中央台東) 我妻永翔 (浅川) 《三年》藤内諦了 (平二) 菅野璃真 (白河二) 丹治明希 (附属) 猪狩愛羅 (三春) 佐藤希美 (松長) 《四年》橋本歩奈 (熊倉) 溝井りお (玉川二) 有馬沙希 (広戸) 小菅新佳 (白河二) 鈴木葵子 (富田東) 《五年》加藤愛菜 (磐崎) 石川愛美 (藤原) 北野千尋 (鶴城) 吉田圭澄 (釜子) 《六年》岡田愛唯 (藤原) 二瓶彩良 (鶴城) 星野美姫 (磐崎) 和知汐夏 (熊倉)

◆優良賞《一年》吉田彩乃 (長沼東) 廣澤美緒香 (白河二) 渡辺瑛大 (藤原) 金澤澄伶 (石川) 《二年》斎藤僚介 (東和) 薄井 唯

ポスターの部入賞者

▼小学校の部

(表郷) 藤内蓮灯 (平二) 野崎永真 (石川) 用丸健介 (川南) 《三年》菅原瑚心 (翁島) 高宮瑠梨 (浅川) 鶴刈玖翔 (石川) 鈴木栞蓮 (熊倉) 馬場まな乃 (鶴城) 吉原唯歩 (赤木) 溝井絢加 (玉川二) 《四年》緑川莉央 (表郷) 佐藤日向子 (附属) 大森帆乃 (平二) 井上佳歩 (鹿島) 松井実咲 (柏城) 根本侑奈 (鶴城) 成田愛莉 (川南) 《五年》富岡由愛 (石川) 大井川心結 (好間二) 鈴木玲名 (熊倉) 鈴木心結 (小野田) 熊田凜桜 (瀬上) 《六年》丹治夏帆 (附属) 菅原心璃 (白河二) 小針彩玖 (広戸) 井上六花 (白河二) 添田芽生 (石川)

▼中学校の部

◆最優秀賞《一年》渡部日菜 (南会津) 《二年》齋藤さあり (川俣) 《三年》小熊法恵 (一箕)

◆優秀賞《一年》中田千尋 (一箕) 《二年》秋山琴那 (白河二) 《三年》伊藤妃香 (葛尾)

◆優良賞《一年》根本璃子 (中央台南) 佐藤美友 (鹿島) 《二年》永井優衣 (一箕) 増井佳穂 (平二) 《三年》小山田理奏子 (白河二)

▼中学校の部

◆最優秀賞《一年》日下野杏実 (浅川)

◆優秀賞《一年》菅野音色 (信夫) 川音真優 (浅川)

◆優良賞《二年》水野冬美 (浅川) 藤原沙華 (浅川)

◆優良賞《一年》白岩英怜奈 (白河二) 《二年》鈴木咲翔 (緑) 《三年》齋藤あおい (赤木) 《四年》佐藤琥太郎 (鶴城) 《五年》金澤怜也 (石川) 《六年》小原由莉彩 (石川)



▲中1年 浅川中 日下野杏実さん



▲小5年 鶴城小 佐々木優花さん



▲小4年 表郷小 荒川咲良さん



▲小3年 広戸小 鈴木心椰さん

福島県 PTA 連合会 70 周年記念大会 第 69 回福島県 PTA 研究大会



福島大会

令和 3 年 10 月 3 日(日)

令和 3 年度、福島県 PTA 研究大会は県 PTA 連合会 70 周年記念大会も兼ね、福島市にて開催を予定しております。昨今の国内状況により、開催方法、会場等に関しまして急遽の変更があるかもしれませんが、お集まりいただいた方々の心に残るような大会にすべく準備を進めているところです。今後の県研究大会情報のご確認もよろしくお願いいたします。

趣 旨

子どもたちを取り巻く、家庭環境の変容、急激な情報化社会への変化、突発的な自然災害などの変化はいつでも現在進行形です。そのような中でも、子どもたちは学校や地域の活動で学び、様々な問題を解決しながら成長していかなくてはなりません。そして、その成長を温かく見守るためには、保護者、先生、地域の方々がお互いに上手に「つながる」ことが重要であると考えます。昨今、その「つながり」が徐々に薄れてきてしまっているような場面があったりすることに寂しさを感じます。子どもたちと接するすべての大人たちが、互いに、会って、見て、感じて、触れて、同じ時を過ごすことによって、子どもたちも安心してひとつ先へ進めることがあると思います。時代がどんなに変わろうとも、私たち PTA は常に子どもたちにエールを送れる環境づくりをしていきたい。そのためにも、本大会において、参加者同士が「五感」でつながり、学び、各自の地域でそのような思いを伝えてもらえるような機会にしたいと考えています。

大会主題

『子どもたちにエールを！』

～見て、会って、話して、感じて、学んで、五感でつながる喜びの輪～

主 催

福島県 PTA 連合会

主 管

福島市小中学校 PTA 連合会

会 場

とうほう・みんなの文化センター〔全体会・分科会〕

福島学院大学 福島県農協会館〔分科会〕(予定)

参 加 者

福島県 PTA 会員及び関係者 600～1,200 名

日 程

9:00 9:30 11:30 13:30 14:30 16:00

受付	分科会	昼食・移動	アトラクション	全体会	70 周年記念式典	記念講演	閉会
----	-----	-------	---------	-----	-----------	------	----

※日程及び分科会等は、今後、一部変更になることもあります。詳細は、今後発行する一次案内でご確認ください。

分 科 会

	研究テーマ	研究の視点
第 1 分科会 組織運営	地域と学校の「つながり」を作る PTA	(1) 組織運営の工夫と PTA 活動の活性化 (2) 社会の変化やニーズに対応し、地域と連携する PTA 活動
第 2 分科会 研修活動	研修活動の「今」を知る	(1) 会員の参加意欲を高める研修活動の工夫 (2) 充実した PTA 活動につながる研修活動の「今」と「これから」
第 3 分科会 家庭教育	「家庭教育」って何？	(1) 時代、環境の中で必要とされる家庭教育の根本 (2) 学校と連携、つながりながらできる家庭教育
第 4 分科会 健全育成	進むメディアと正しく向き合う、家庭、学校	(1) 進化し続けるメディアを正しく使えるために (2) メディア社会の中で生き抜く子どもたちのためにできる家庭、地域、学校との連携
第 5 分科会 特別支援教育	いろいろな特別支援の形を知る	(1) 支援を必要としている子どもたちについて知る (2) インクルーシブ教育への理解

記念講演

『福島とつながってきたこと そしてそこから生まれたもの』 大友良英 氏

1959 年生まれ。神奈川県出身、福島市で青年期を過ごす。映画やテレビ音楽を山のように作りつつ、ノイズや即興の現場がホームの音楽家。ギタリスト、ターンテーブル奏者。震災後は故郷の福島でもプロジェクト FUKUSHIMA! を立ち上げ、現在に至るまで様々な活動を継続中。福島を代表する夏祭り「わらじまつり」改革のディレクターも務める。

安全互助会から

下表は、令和2年度の主な賠償事故給付例です。給付金額が400万円を超えた事故もありました。

区 分	事 故 状 況
学 童	・ 少年柔道大会において数人の子供たちと柔道場を走り回っていたときに誤って後ろにいた選手の背中を押してしまい、転倒させケガを負わせた
	・ 自宅前の道路でプーメランを家の方へ向けて飛ばしたところ、自転車で走行中の被害者の目に当たりケガを負わせた
	・ 休み時間に教室で上履きの取り合い中に、友の腕を引っ張ったところ自分の腕が友にぶつかり、転倒させてケガを負わせた
	・ 飼い犬と散歩をしていて、散歩中の犬の鼻を噛みケガを負わせた
	・ 友人宅でテレビゲームをしていてコントローラーをテレビ画面にぶつける
	・ 児童クラブにある木に向かって石を投げていて、駐車場の車に当たる
P T A	・ 陸上部の練習終了後、石を拾って投げたところ保健室の窓ガラスに当たる
	・ 人身
	・ PTA 奉仕作業中、草刈り機で作業していたところ後方を通りかかった会員の眼に小石が当たりケガを負わせた (PTA 会員の傷害補償も対象)
財 物	・ PTA 奉仕作業中、草刈り機で作業中に小石がはねて車に当たる
	・ 運動会の会場準備で万国旗を取り付けるため、体育用倉庫の屋根の上で作業中、足を踏み外して屋根のプラスチック部分を破損させた

※ PTA 賠償事故において、PTA 活動を行うために他人から借用した物品を破損した場合は保険金支払の対象となりますが、学童賠償事故においては借用物の破損は補償対象となりません。例えば、学校から生徒に貸し出したタブレット端末を、生徒が自宅に持ち帰り壊した場合など補償対象外となります。

2021年度 福島県 PTA 連合会行事予定表
(2.1 現在)

月 日	主 要 行 事
6 4 (金)	◎評議員会① (総会)・小中懇談会
28 (月)	◆理事会・常置委員会①
8 21 (土)	日 P 全国研究大会北九州大会 (1 日大会)
9 4 (土)	東北ブロック研究大会盛岡大会 (1 日大会)
17 (金)	◎郡市 P 母親代表者懇談会
21 (火)	◎理事会常置委員会②
10 3 (日)	第69回福島県 PTA 研究大会福島大会
2 22 (火)	県 P 70 周年記念式典・祝賀会 ◎評議員会② 10:30~13:30

今年度は、県 P、郡市 P 連ともにコロナ禍の中での活動を手探りしてきた一年でした。その中で得たものもありましたので、しっかりと次年度以降の活動に生かしていきたいと思います。

編集後記

- ・ 本の読み聞かせ
 - ・ 民話・伝統芸能指導
 - ・ 町探検・校外学習引率
 - ・ クラブ活動やスキー教室の指導
 - ・ 総合学習や PTA 教養講座講師
- ※詳細につきましては、一月に送付しました案内文書をご覧ください。

活動例

本制度は各学校および単位 PTA 活動を支援するボランティアや外部講師として授業等に関わる方々を対象としてケガと賠償事故について補償する保険です。
本年度は三十六校から加入いただきました。安心して活動できるよう是非ご検討ください。
会費 一人一活動 一百五十円

学校・PTA 活動支援
補償制度加入のご案内

令和三年四月一日より学校管理下外における学童の熱中症と食中毒の補償が追加されることになりました。発症日より七日目以降の入院・通院について補償対象となります。
PTA 活動中の熱中症と食中毒については一日目の入院・通院から補償されます。

お知らせ

共栄火災

夢を、未来を、
ずっと近くで支えたい。

つながり強化宣言! 共栄火災



サイ吉

人々が気持ちよく毎日を暮らせるよう、
安心のチカラでそっと支えるサイ。
共栄火災のサイ吉です。